

第 30 回ユニバーシアード競技大会（2019/ナポリ）

選考基準（キョルギ）

1 選考方法

選考試合を実施のうえ選考する

2 選考試合

(1) 日時：2019年3月16日

(2) 場所：岐阜県羽島市

(3) 選考対象階級

ア 男子 -58 kg、-68 kg

イ 女子 -49 kg、-53 kg、-57 kg

3 選考試合出場資格

①日本国籍を有し1994年1月1日から2001年12月31日までの間に生まれた者

②現役の大学生または大学院生、海外の大学生、短期大学生

※専門学校は不可

※現在在籍していても、2019年7月までに中途退学した場合は不可

※申込時、高校3年生であっても、大会開催時に大学生の場合は可

③2018年に開催された全日本テコンドー協会主催の下記公式戦3位以内の者

- ・全日本選手権大会
- ・全日本学生選手権大会
- ・全日本社会人選手権大会
- ・全日本ジュニア選手権大会

④①及び②の条件を満たし、かつ、次の条件をすべて満たす選手で、都道府県協会（加盟団体及び準加盟団体）の推薦を受けた者（選考委員会にて各推薦条件を満たしているか確認する）

推薦条件：ア 赤帯以上で、第30回ユニバーシアード競技大会までに黒帯を取得見込みの選手

イ 2018年に開催された当協会の主催大会（前記③記載の大会を除く）または当協会が後援している都道府県大会及び地区大会など国内オープン大会の優勝者又は準優勝者

4 選考基準

- (1) 選考試合における各階級の優勝選手を日本代表選手として選考する。
- (2) 選考試合における各階級の2位選手を補欠選手として選考する。

5 選考手続

- (1) 選考試合終了後、速やかに強化委員会にて本選考基準に従って、日本代表選手及び補欠選手の選考を実施し、選考案を選考委員会へ上程する。
- (2) 選考委員会にて、前項に基づき上程された選考案が、本選考基準に則して選考されているか速やかに審議し、承認をもって、日本代表選手及び補欠選手を決定する。

第 30 回ユニバーシアード競技大会（2019/ナポリ）

選考基準（プムセ）

1 選考方法

第 1 2 回全日本テコンドープムセ選手権大会（2019 年 2 月 16 日、千葉ポートアリーナ）を選考対象大会とする。

2 選考対象選手

男女 U30 カテゴリー出場選手のうち、第 30 回ユニバーシアード競技大会（以下「本大会」という。）規定に基づく現役大学生

3 選考基準

- (1) 選考対象大会における各種目（規定プムセ及びフリースタイルプムセ）の優勝選手の中から、本大会において上位を目指せる選手を選考する。なお、優勝選手が選考対象外選手の場合は成績に基づいて繰り上げる。
- (2) 本大会において上位を目指せる選手を選考するにあたり、規定プムセの成績を最も重視する（理由：本大会の前回大会（2017 年）では、予選が規定プムセ、決勝が規定プムセ+フリースタイルプムセというレギュレーションであった。本大会においても同様のレギュレーションになると考えると、本大会において上位を目指すためには、規定プムセの成績を重視すべき）。

4 選考方法

- (1) 本大会への派遣については、日本代表選手として派遣できる人数に限りがあることから、強化委員会において、キョルギの派遣人数との調整後、プムセ日本代表選手の派遣人数を決定する。
- (2) 前項に基づく派遣人数の決定に従い、強化委員会にて本選考基準に従って、日本代表選手の選考を実施し、選考案を選考委員会に上程する。
- (3) 選考委員会にて、前項に基づき上程された選考案が、本選考基準に則して選考されているか速やかに審議し、承認をもって、日本代表選手を確定する。